

# 株式会社アルビオンがストーリーの舞台となった映画 「コスメティックウォーズ」 2017年3月公開決定

>>>2016. 12. 28

株式会社アルビオン(東京・中央区、小林 章一 代表取締役社長)がストーリーの舞台となった映画「コスメティックウォーズ」が、2017年3月11日(土)より全国にて劇場公開いたします。

アルビオンがこれまでも積極的に取り組んできた、アルビオンを知らない方や商品を使ったことがない方との幅広い出会いへの新たな試みとして、BS-TBS製作による映画に協力いたしました。

本作品では、化粧品メーカーとしてアルビオンが実名で登場し、アルビオンのロングセラー商品でもある「薬用スキンコンディショナー エッセンシャル」をテーマにしたオリジナルのストーリーが繰り広げられます。主人公が美容部員教育を受けるシーンや、接客などの仕事シーンは、アルビオンの白金教育センター、東日本橋研究所、銀座三越アルビオンカウンターで撮影し、弊社社員もエキストラとして参加しています。

ストーリーはフィクションですが、アルビオンの想いや姿勢が随所にあられ、企業の本質がきちんと描かれながらも物語として引き込まれるサスペンス仕立てになった作品です。アルビオンを知っていただくことはもちろん、少しでも化粧品業界や化粧品に興味を持っていただくきっかけになればと願っています。

主演は人気ファッション誌で活躍し、これまでも数多くのテレビドラマで活躍している女優でモデルの大政絢さんです。共演は、奥菜恵さん、渡部豪太さん、井上正大さんほか、大政さんとぶつかり合う重要な役柄を高岡早紀さんが演じています。

公開は2017年3月11日(土)より、東京・丸の内TOEI2ほか全国30館で上映いたします。上映館等詳細は[オフィシャルサイト](#)で随時ご案内いたします。

## COSMETIC WARS コスメティックウォーズ



©2017「コスメティックウォーズ」製作委員会

**【ストーリー】**

一人前の経営コンサルタントを目指し産業スパイとなった三沢茜(大政絢)は、上司であり恋人の坂本剛(渡部豪太)の指示で、老舗化粧品会社の新入社員となって潜入する。美容部員として評価を受けた茜は、人事部の峰岸百合恵(奥菜恵)の推薦もあり、本社商品開発部へ配属となった。そんなある日、坂本から指令が下る。それはモデルチェンジするロングセラー商品の機密情報を盗むことだった。茜は研究所に出向き、目当ての化粧品担当の研究者・中野渡千香(高岡早紀)と接触するが、彼女は茜を冷たくあしらう手ごわい存在だった。しかし、白神の研究所に行った茜が山中で遭難したことをきっかけに、茜と中野渡の関係は改善されていく。そして、化粧品を作る社員たちの熱い想いにも触れていく中で、茜は徐々に今自分がやっていることに悩み始める…。

**【主演 大政絢さん コメント】**

今回は鈴木監督とも前にご一緒していたので、主演だからといって気を張らず、とてもリラックスした気持ちで役に向き合えた気がします。今回の役柄はスパイとして化粧品会社に潜り込みますが、性格はとてもまっすぐでピュアな女の子なので、お芝居で感じたことを素直に出せるよう心がけ演じました。また(化粧品会社の開発部の話なので)スピンで映画に出るのは初めてでしたが、今回は化粧品会社の社員ということで、今まで以上にスキンケアも気をつけていたので、このタイミングでよかったなとも思います(笑)。

(映画のテーマになっている化粧品に多く触れて)こんなに愛されながら化粧品たちが生まれてきていることにとても心打たれました。思っていた世界とは違い、もっときちんと自分の肌に向き合おうと感じました。

今仕事を頑張っている、でも、いっぱいいっぱいになってしまっている、これからどんな職業に就きたいだろう?人それぞれ色々な悩みがあると思います。今回は化粧品会社にスポットをあて、出会い、苦しみ、愛し、立ち上がり、たくさんの葛藤に包まれています。

そんな私が演じる茜を見て、少しでも前向きになってもらえたら嬉しいです。今頑張っているあなたに見ていただきたいです。

**【プロデューサー 丹羽多聞アンドリウ氏 コメント】**

化粧品業界の裏側がどうなっているのか、多くの女性も興味を持つのではと思い、今回映画を企画する事にした。取材を進めるにつれ、そこでアルビオンという化粧品会社にたどり着いた。取材の過程でこの会社の顧客も社員も、すごく商品を愛しているのを感じてロケの協力を頼む事にした。男性の私にとって化粧品作りの裏に様々な人間ドラマがあった事が新鮮だった。

主演には大政絢さんを起用した。大政さんは今から10年近く前に彼女のデビュー作となったドラマ「東京少女」のオーディションで出会った。当時はその類まれな存在感にすぐ主演を決め、その後「ケータイ刑事」の主演にもなってもらうのだが、この10年で一番のりしろを最大限に伸ばした女優だろう。そんな大政さんと徐々に仕事が出来たと思い、この映画の主演をお願いした。これまで頭のいい役、馬鹿な役、切ない役など様々な役に挑戦してもらったが、今回も我々スタッフの要望以上の演技を見せてくれた。

この映画「コスメティックウォーズ」は女性の中でも特に働く女性に見て欲しい、そんな作品に仕上がっている。

**【映画概要】**

出演 大政絢、奥菜恵、渡部豪太、井上正大、高岡早紀 ほか

監督 鈴木浩介

脚本 清水有生

音楽 遠藤浩二

プロデューサー 丹羽多聞アンドリウ

製作・配給 BS-TBS

上映時間 88分

©2017「コスメティックウォーズ」製作委員会